

—— もっと快適に、あなたを乗せて ——

東西線

Tozai Line

快適、安心、先進、便利。
色んな表情、東西線。



東京メトロ

ひとりでも多くの笑顔のために。 東西線は、更なる輸送改善に取組みます。



営業区間—— 中野～西船橋
営業キロ—— 30.8km
運転所要時間—— 50分(普通)
駅数—— 23駅
保有車両数—— 516両(10両×51編成・6両)
*2013年8月末現在
全線開通—— 1969年



東京メトロ
15000系電車

中野 落合 高田馬場 早稲田 神楽坂 飯田橋 九段下 竹橋 大手町 日本橋 茅場町 門前仲町 木場 東陽町 南砂町 西葛西 葛西 浦安 南行徳 行徳 妙典 原木中山 西船橋

その名の通り、東京の中でもご利用者数トップです。これまでも、輸送改善への様々なディアをカタチにしてい

中心を東西に走る東西線。1日のご利用者数は、130万人以上。東京メトロ9路線のブの路線だからこそ、ひとりでも多くの方に、快適にご利用していただきたいと思って東西線は、ダイヤ改正やオフピーク通勤の促進など、混雑緩和や遅延防止に取組み、施策を実施してまいりました。東西線はこれからも「お客様の声」に耳を傾けてアイきます。この冊子では、東西線の今、そしてこれからの取組みをご紹介します。

東西線、輸送改善への取組み

ダイヤ改正で、もっと便利に

ONにもOFFにもうれしい「ダイヤ改正」

乗降時間の短縮と快適な

車内空間へ

ワイドドアの新型車両15000系の導入

オフピーク通勤・通学に

ご協力を

東西線「早起きキャンペーン」

駅を、もっと快適に

駅改良工事、同時進行中！

12.2改正 ダイヤ改正で、もっと便利に

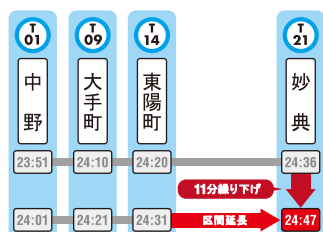
ONにもOFFにもうれしい「ダイヤ改正」

12月2日、東西線ではダイヤ改正を行います。朝時間帯及び深夜時間帯での区間延長・増発による混雑緩和に加えて、西船橋方面「東陽町行き」列車の行き先を「妙典行き」に延長することで、妙典までの最終列車の時刻を繰り下げます。朝も深夜時間も、いっそう快適に。これからも東西線をご活用ください。

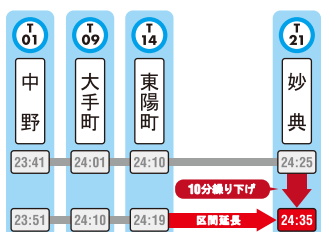
【平日・土休日共通】最終列車の繰り下げ

西船橋方面「東陽町行き」列車の行き先を「妙典行き」に延長します。これにより、東陽町駅～妙典駅間の最終列車を繰り下げます。

平日



土休日



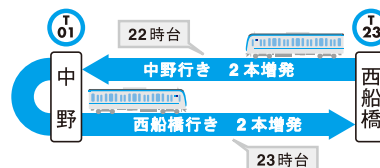
【平日ダイヤ】朝時間帯の混雑緩和

早起きキャンペーンと連携し、6時台の中野方面「東陽町発」普通列車2本の発駅を「西船橋発」に変更します。



【平日ダイヤ】深夜時間帯の混雑緩和

22時台に中野方面行き普通列車2本、23時台に西船橋方面行き普通列車2本を増発します。



【平日ダイヤ】一部列車の運転時刻変更

行先延長及び列車増発に伴い、一部列車の運転時刻を変更します。



オフピーク通勤・通学にご協力を

東西線「早起きキャンペーン」オフピークで

キャンペーン期間

2013年12月2日(月)～2014年2月28日(金)

土・日・祝日及び年末年始(12/30～1/3)を除く

対象駅(中野→西船橋方面行きの電車は対象外です)

乗車

東葉勝田台駅～門前仲町駅間で乗車

東葉勝田台
村上
八千代中央
八千代緑が丘
船橋日大前
北習志野
飯山満
東海神
西船橋
原木中山
妙典
行徳
南行徳
浦安
葛西
西葛西
南砂町
東陽町
木場
門前仲町
茅場町
日本橋
大手町
竹橋
九段下
飯田橋
神楽坂
早稲田
高田馬場
落合
中野

インフォメーション端末設置駅

メダル獲得端末設置駅

南砂町駅から先の駅で降車

降車

インフォメーション端末

こちらはメダル獲得端末ではありません。

12:00～23:00

- ・累積メダル確認
- ・景品応募受付
- ・景品交換受付
- ・ユーザー登録受付(シリアルキー発行)

メダル獲得端末

始発～12:00

- ・ポイント獲得受付
- ・累積ポイント確認

12:00～23:00

- ・累積メダル確認
- ・景品応募受付
- ・景品交換受付
- ・ユーザー登録受付(シリアルキー発行)

神楽坂駅から先の各駅をご利用のお客様は、専用アプリ(NFC対応スマートフォン)からご参加いただけます。

詳しくは「早分かりハンドブック」を御覧ください
西船橋駅を除く、東葉勝田台駅から飯田橋駅で配布



のご利用で快適に移動&景品ゲット!

参加対象

■キャンペーン中に東西線を利用し、下記の内容を満たしているお客様

- ☐ ICカード乗車券*を自動改札機にタッチして乗車している *PASMO、Suicaを含む交通系ICカード
- ☐ 朝の時間*に西船橋方面から中野方面行きの電車を利用している *対象時間は早分かりハンドブックをご覧ください。
- ☐ 東葉勝田台駅(東葉高速線)～門前仲町駅の間で乗車し、南砂町駅から先の駅で降車している

参加方法(ポイント獲得までの流れ)

- 1 IC定期券・IC乗車券
- 2 対象時間帯に入場*
- 3 最混雑時間帯を避けて快適な車内空間を!
- 4 始発～12時
南砂町駅～飯田橋駅間の各駅にある専用端末に東西線降車後にすぐにタッチ

*乗車駅の自動改札機をタッチした時間に設定された枚数(1～5枚)のメダルを付与します。その他、ボーナスメダルを獲得するチャンスもあります。

応募方法

■景品お申込みから抽選結果の確認まで、駅設置の端末から行えます

希望の景品に申込み

抽選結果を確認

当選を確認し
当選レシートを貼った
ハガキを郵送

●WEBサイト・専用アプリでも、申し込みから応募までオンラインでご利用可能です

■毎月末が景品応募のチャンス!

下記の3つの期間毎に、メダルの獲得枚数毎に選べる景品のコースが、より豪華に増えていきます。

第1弾

Aコース
30枚/50枚

Bコース
100枚/150枚/200枚

Cコース
250枚

メダル獲得期間 2013年12月2日(月)～12月27日(金) 景品応募期限:2014年1月10日(金)迄

第2弾

Aコース
30枚/50枚

OPEN Bコース
100枚/150枚/200枚

Cコース
250枚

メダル獲得期間 2014年1月6日(月)～1月31日(金) 景品応募期限:2014年2月7日(金)迄

第3弾

Aコース
30枚/50枚

OPEN Bコース
100枚/150枚/200枚

Cコース
250枚

メダル獲得期間 2014年2月3日(月)～2月28日(金) 景品応募期限:2014年3月7日(金)迄

Cコースに応募したお客様には、抽選で外れた場合も、もちろんメトロポイント等1,000ポイントをプレゼント
*ポイントの受取りには対象ポイント会員であること、並びにWEB・アプリでの受取り手続きが必要です。*小児(中学生未満)のお客様には、1,000ポイントに代えてオリジナルグッズをもちろん進呈いたします。オリジナルグッズの受取りには、WEB・アプリでの受取り手続きが必要です。

駅を、もっと快適に

東西線駅改良工事、同時進行中

駅ホーム改装、エレベーター新設により、混雑を緩和し、駅構内でのお客様の流れをスムーズにします。

ここまでに説明した輸送面での取組みのみならず、施設面の取組みとして、6駅の改良工事を行います。一部の駅では駅ホームの拡幅工事を実施するほか、エレベーター・エスカレーターの新設により利便性の向上を図ります。これにより朝ラッシュ時の乗降時間や出入口までの移動時間が短縮されます。東西線をご利用のお客様がより快適に駅をご利用いただけるよう、駅改良工事を進めてまいります。

東西線駅改良工事：同時進行中！

	駅改装・改良	エレベーター 新設・増設	掲載 ページ
○大手町	全面改装	新設	P.7
●日本橋			
○茅場町	ホーム長延伸	新設	P.9
○門前仲町	ホーム拡幅	新設	P.9
○木場	ホーム・コンコース 拡幅	増設	P.10
○東陽町	改札口・ 出入口新設	—	P.11
○南砂町	線路・ホーム 増設	増設	P.12
浦安	駅改装	—	P.11

T 09 大手 町駅

Otemachi

3つの路線にまたがる大改装により、駅構内の通行がより便利になります。

西改札前広間を拡幅し、エレベーター・エスカレーターを新設します。

2012年3月か
ペーター・エスカ
大手町タワーに
もに、大手町タ

ら、大手町駅の大規模改装工事に着手し、丸ノ内線・東西線・千代田線の駅構内に、エレベーター等のバリアフリー設備の新設、駅構内の改装を行っています。東西線駅構内では、接続する大手町駅西改札前広間を拡幅しました。駅構内の通行がよりスムーズになると、ワール内のエレベーターを利用することで改札階から地上階への移動が便利になります。

C 11 千代田線

大手町駅周辺にある皇居の豊かな樹木から「木目」をデザインに採用しています。



千代田線ホーム完成イメージ



千代田線広間完成イメージ

M 18 丸ノ内線

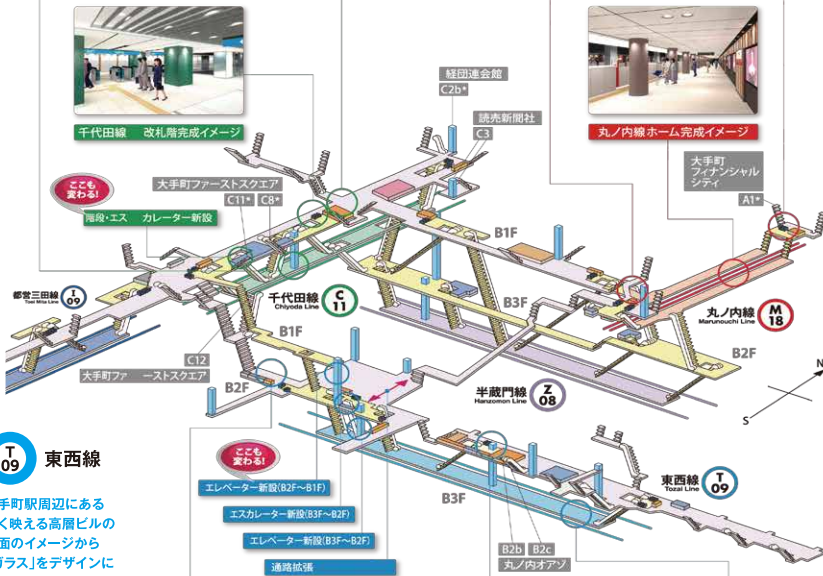
大手町駅周辺の歴史ある建築物から「煉瓦」をデザインに採用しています。



丸ノ内線広間完成イメージ



丸ノ内線改札階完成イメージ



T 09 東西線

大手町駅周辺にある青く映える高層ビルの壁面のイメージから「ガラス」をデザインに採用しています。



東西線通路完成イメージ



東西線改札階完成イメージ



東西線改札階完成イメージ



東西線ホーム完成イメージ

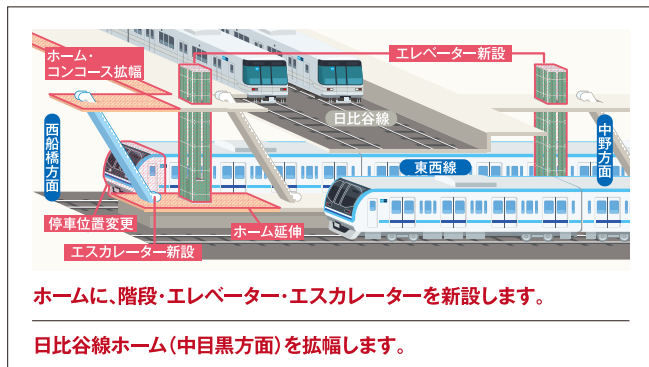
T11 茅場町駅

Kayabacho

ホームの混雑を緩和し、 乗換え時間・乗降時間を短縮します。

ホームの延伸、エレベーター・エスカレーターの設置により、東西線と日比谷線の乗換えの利便性が向上します。

朝ラッシュ時、日比谷線へお乗換えのお客様が東西線ホーム端に集中し非常に混雑しています。この混雑を解消するため、東西線の列車停止位置を変更するとともに、エレベーター・エスカレーターを新設します。これにより東西線から日比谷線へのお乗換えをスムーズにし、ホームの混雑緩和、乗降時間の短縮を図ります。

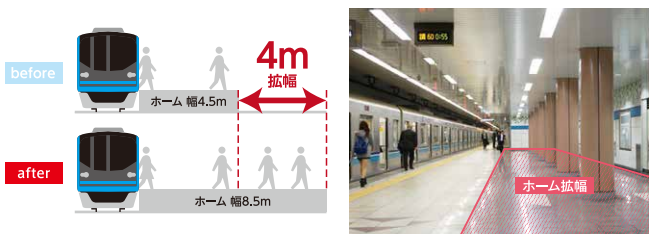


T12 門前仲町駅

Monzen-nakacho

ホームを拡幅し、混雑を緩和します。

朝ラッシュ時に混雑が著しい中野方面のホームを一部拡幅しました。また、西船橋方面の改札にエレベーターを設置します。



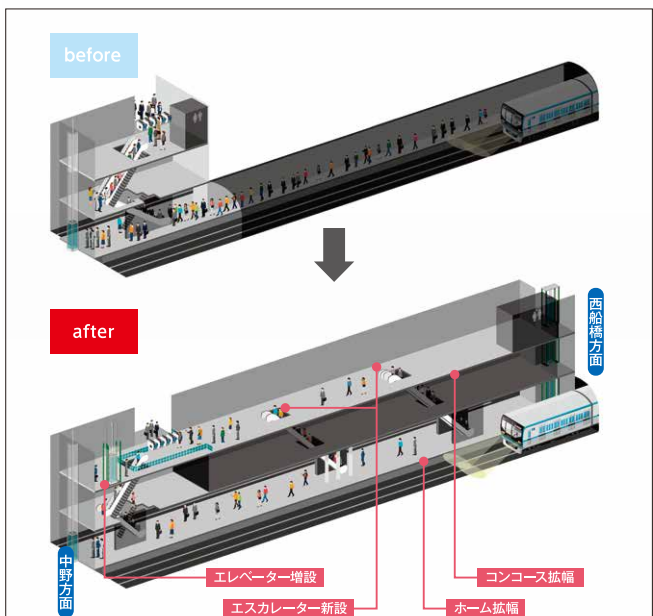
T13 木場駅

Kiba

ホームから改札口、出入口までの 移動時間を大幅に短縮します。

ホームの中野寄り部分を掘削により拡幅し、エレベーター・エスカレーターを設置することで、ホームから出入口までの混雑を緩和します。

駅西口の再開発により、ホーム中野寄り部分のエスカレーターから改札に至る箇所が非常に混雑しています。この度、ホームの一部とコンコースを拡幅するとともに、ホームから西口改札口までのエレベーター・エスカレーターを設置します。これによりお客様の流れが分散され、ホームから出入口までの移動時間が大幅に短縮される見通しです。



ホームの中野寄り部分について、ホーム・コンコースの拡幅を行います。
(ホーム幅: 6メートル→12メートル)

西口改札までのエレベーター・エスカレーターを増設します。

*シールドトンネルの駅において、地下で列車を運行しながら地上から掘削を進め、既存のシールドトンネルを解体して新たな空間を作り出す、世界初の工事となります。

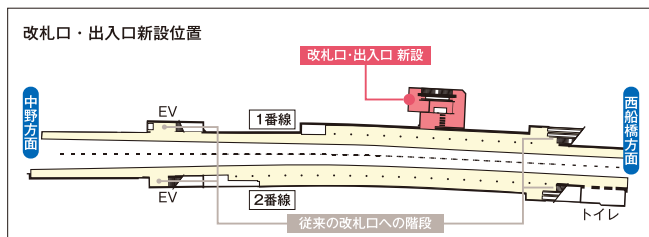
T14 東陽町駅

Toyochō

新しい改札口・出入口を設置し、ホームの混雑を緩和します。

ラッシュ時の混雑の対応として、西船橋方面ホームの中央部に改札口と出口を新たに設置します。

これにより、ホーム上の混雑解消を図ります。



T18 浦安駅

Urayasu

2013年2月完成 環境に優しい駅になりました。

駅の屋根部分に太陽光パネルを設置するとともに、駅構内照明にはLEDを採用、さらには駅壁面の緑化を行う等、環境に優しい様々な施策を行っています。



駅屋根部分の太陽光パネル



駅壁面の緑化

T15 南砂町駅

Minami-sunamachi

線路・ホームを増設し、混雑・遅延を緩和します。

大規模掘削により線路・ホームを増設。

同一方向に2つのホームから列車が発車することで遅延防止を図ります。

駅周辺の商業施設の建設や住宅の増加により、ご利用になるお客様が年々増加しています。朝ラッシュ時のホームの混雑緩和のため、線路・ホームの増設を行います。これにより、同一方向の列車がホームの両側に交互に発着することが可能となり、十分な停車時間の確保ができるとともに、南砂町駅手前で後続列車が停止することが少なくなり、遅延対策の効果も見込めます。

また、ホーム・コンコース・出入口間の移動がよりスムーズにできるよう、コンコース及び出入口の見直しを行います。



同一方向の列車が交互に発着することにより、遅延の防止を図ります。

南砂町駅 大規模改良工事についての PRルームを設置予定

2014年3月末
オープン予定

南砂町駅、木場駅等、江東区内の東西線、駅改良工事のPRルームを、南砂町駅2番出口付近に設置します。オープンは2014年3月末予定です。工事内容をお知らせするのはもちろんのこと、駅周辺にお住まいの方々の交流も図れるスペースとする予定です。



東京メトロの 一歩進んだ取組みを 一挙ご紹介！

1

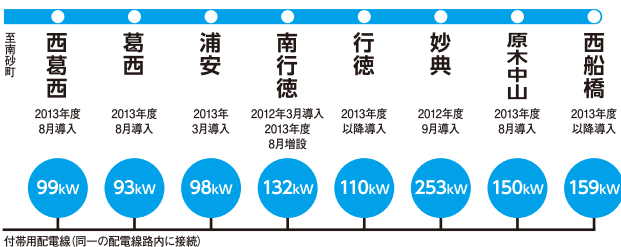
太陽エネルギーを地下鉄へ 東西線ソーラー発電所計画、輝き始めています！

みんなのECO.

東京メトロでは、2020年度に向けた長期環境戦略「みんなでECO.」を掲げており、東西線地上駅8駅（西葛西駅～西船橋駅）でのメガソーラー規模の太陽光発電システムを導入する「東西線ソーラー発電所」計画を展開しています。地上駅8駅での年間の発電電力量は100万kWhを見込んでおり、これは東西線地上駅のエレベーター・エスカレーター、照明、空調などに使用される付帯電力の1割程度をカバーする、まさしく大容量の「ソーラー発電所」です。2013年8月に西葛西駅、葛西駅、原木中山駅の3駅に太陽光発電システムが導入され、東西線には既に6駅で稼働しています。今後、行徳駅、西船橋駅の2駅にも順次導入。再生可能エネルギーに着目した東京メトロの環境への取組みを、これからも着実に推進していきます。



南行徳駅に導入された太陽光パネル



合算最大出力：約1メガワット 年間発電電力量：約100万kWh

2

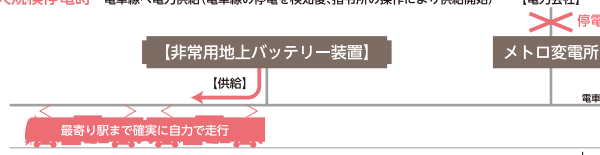
非常用地上バッテリーを 使用した車両走行実験を東西線にて実施。

現在、震災などにより駅間に列車が停止した場合、安全を確認した上で最寄り駅までの走行を行っています。停車が発生し列車が走行できなくなった場合は、安全を確保した上で、お客様に線路内を歩いて避難をお願いしています。そうした事態に備え、現在、万一の際に列車が最寄り駅まで自力で走行するための、非常用走行バッテリーの研究を進めています。通常時には、変電所からの電気や列車がブレーキをかける際に発生する電力を吸収し充電を行い、大規模停電時には、そのバッテリー装置から電力の供給を開始するものです。駅間の長い区間や橋梁部分で電車が停止した際でも自力走行ができ、お客様が安全かつ迅速に避難いただけるというメリットがあります。通常時は省電力化に貢献し、非常時は車両を自力走行させるための、この非常用バッテリー装置、2014年1月頃を目処に実験を開始します。

通常時 ① 回生電力を吸収 ② 加速列車をアシスト



大規模停電時 電車線へ電力供給（電車線の停電を確認後、指令所の操作により供給開始）



3

保育所の展開を積極的に進めています。 2015年4月、妙典駅周辺高架下に保育所オープン予定

東京メトログループでは、東京メトロ沿線のお客様の子育てを応援することを目的として、現在、東西線行徳駅、西葛西駅及び原木中山駅並びに千代田線綾瀬駅周辺の高架下の計4カ所で保育所を展開しています。2015年4月には、妙典駅周辺高架下に東京メトログループ5カ所目となる保育所がオープンする予定です。今後も、東京メトロ沿線のお客様の子育てを応援するため、行政や保育事業者と連携し、保育所の展開について検討していきます。



妙典駅周辺高架下、保育所イメージ
[2015年4月オープン予定]



キッド・スタイル原木中山保育園
[2012年4月開園]